

2019年9月11日
SOTG 委員会通知 2019-04号

本協会主催大会への「スピリットディレクター」の配置及び スピリットキャプテンミーティングの実施について

2019年9月以降に実施される本協会主催大会において、「スピリットディレクター」を配置することを決定しましたのでお知らせいたします。スピリットディレクターは、大会期間中に行われるすべての試合のスピリット・オブ・ザ・ゲーム（SOTG）の状況を把握、管理し、円滑な大会運営を支援するスタッフです。

世界フライングディスク連盟（WFDF）主催大会では、すでにスピリットディレクターの配置が進んでいます。この潮流に沿うことで、国際大会に求められる水準と同等の水準で国内大会を運営することを目指します。

スピリットディレクターは主に以下のような職務を担います。

- ・スピリットキャプテンミーティングに参加し、SOTGに関する情報の伝達を行う
- ・SOTG スコアの収集、システムへの入力、コメントへの対応を行う
- ・SOTG スコアに「4点」あるいは「0点」がついている試合について、スコアの根拠に関するコメントの記入がなかった場合に聞き取りを行う（必要に応じてスコアの修正を推奨する）
- ・大会をSOTGの観点から総括し、トーナメントディレクターに報告する

など

また、これに関連して「スピリットキャプテンミーティング」をキャプテンミーティングと分離して実施いたしますので、各チームのキャプテン以外のメンバー（スピリット・キャプテンを配置しているチームはスピリット・キャプテン）が必ず1人以上ミーティングに出席するよう、チーム内での調整をお願いいたします。

各大会におけるスピリットキャプテンミーティングの詳細は大会ページ等にて告知いたします。

以上